平成２７年度「全国学力・学習状況調査」の結果から

我孫子市立久寺家中学校

１，本校の状況

（１）学力の面から

問題Ａ：主に「知識」に関する問題　　問題Ｂ：主に「活用」に関する問題

①国語

○問題Ａ：「知識」について

・全ての観点で全国平均を上回っている。

・手紙の書き方を理解して書くという問題の正答率が低い。

○問題Ｂ：「活用」について

・全ての項目で全国平均を上回っている。

・資料の提示の仕方を工夫し、その理由を具体的に書くという問題の正答率がやや低い。

②数学

○問題Ａ：「知識」について

・全ての観点で全国平均を上回っている。

・空間における直線と平面の垂直について理解しているという問題の正答率がやや低い。

○問題Ｂ：「活用」について

・全ての観点で全国平均を上回っている。

③理科

・全ての観点で全国平均を上回っている。

・観点では知識・理解、２分野の地学分野の問題の正答率がやや低い。

③全体として

本校の生徒は、基礎的・基本的な知識や技能の定着が図られている生徒が多い。

また、活用に関する問いの正答率も高い。

国語、数学ともに、昨年度よりも知識、活用とも成績は上回っている。

指導過程を工夫することで、言語活動を充実させ、より課題解決能力や思考力，判断力，表現力の育成を図りたい。得点の下位層にも目を向け、ＩＣＴ教育の推進、個に応じた指導の充実を図り、基礎的・基本的な知識や技能の定着を図りたい。

（２）生徒の質問紙から

全国学力・学習状況調査の時に行われた，生徒の質問紙のデータから全国平均と比べて差があるものを下記に掲載。

①「普段（月～金），１日あたりどのくらいの時間，テレビゲーム（コンピュータゲーム等も含む）～していますか」という問は，全国平均より数ポイント低い。

②「普段（月～金），１日あたりどのくらいの時間，携帯電話やスマートホンで通話やメール，インターネットをしていますか」という問は全国平均より数ポイント低い。

②「学校の授業以外に，普段（月曜日から金曜日），１日当たりどのくらい勉強をしますか」という問は，全国平均より１０ポイント程度高い

③「家の人（兄妹姉妹を除く）は，授業参観や運動会など学校行事に来ますか」という問いについては全国平均より１０ポイント程度高い。

④「家で学校の授業の予習をしていますか」という問は，全国平均より数ポイント高い。

⑤「学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しいと思いますか」という問は，難しくないと答える生徒の割合が全国平均より１０ポイント程度高い。

⑥「地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか」という問は，全国平均よりも数ポイント高い。

⑦「新聞を読んでいますか」という問は，全国平均より数ポイント高い。

⑧「テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか」という問は，全国平均よりも数ポイント低い。

⑨「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか」という問は，全国平均より数ポイント低い。

⑩「国語の勉強が好きですか」という問は，当てはまると答える生徒の割合が全国平均よりやや少ない。